

事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109109h0003
研究開発課題名 : もやもや病診療の質を高めるためのエビデンス構築を目指した包括的研究
研究代表機関名 : 国立大学法人北海道大学
研究開発代表者名 : 寶金清博

評価委員会のコメント:

○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由

レジストリの構築、多くの他施設研究の実施、JAM trial の実施などの成果が挙げられる。
治療指針への影響を与える研究成果を上げているレジストリ・バイオバンクが構築されたため、得られるデータからさらなる研究成果が期待できる。

○疑問点、改善すべき点、その他助言等

主要な目的であるレジストリでの登録済み症例数が10例と少ない。レジストリの運営方針が未定である点はその計画性に疑問を持たせる。
本研究事業による成果の範囲が曖昧である。4つの多施設共同臨床研究の各々の位置づけが明確に説明されていない。
レジストリの継続的運用の方策について検討することが必要。
レジストリを今後どのような体制で運営・維持していくのかが未定である。患者の経時変化を捉えられるよう情報のアップデートをしていかないとレジストリから得られる知見は限定的になると思いますが、どのように運営されるのでしょうか。

以上